# 令和7年度 決算報告

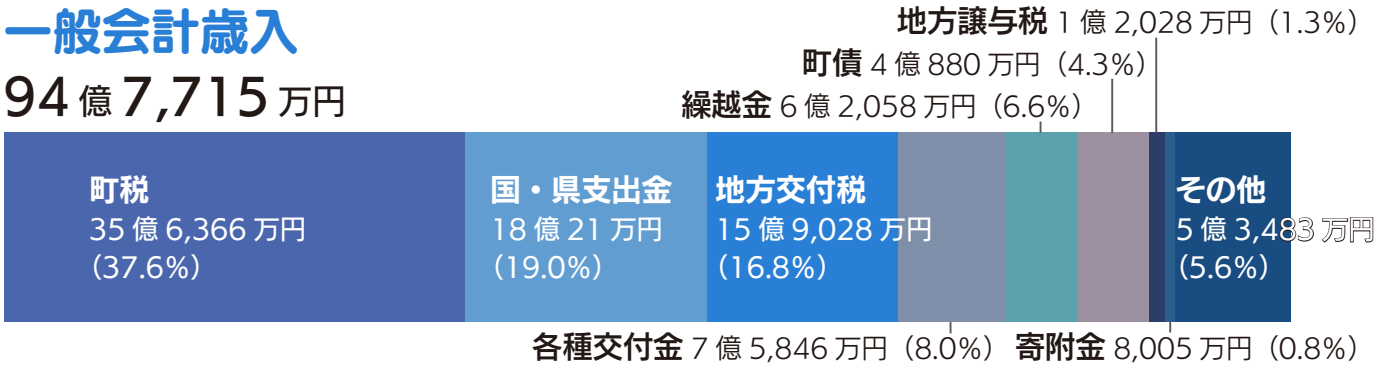
令和７年度の決算が、９月議会で認定されましたのでお知らせします。皆さんが納めた税金や国・県からの補助金は、道路などの生活基盤の整備や福祉の充実など、魅力あるまちづくりのために使われています。

詳しくは町ホームページをご覧ください。

※記載している金額などは端数処理をしているため、合計・差引額が合わないことがあります。

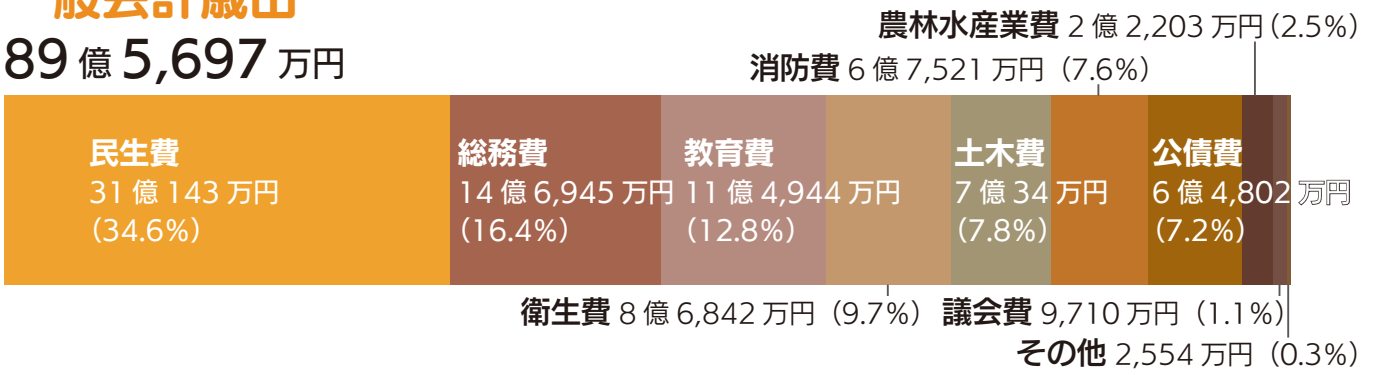
## 一般会計歳入

94億7,715万円




## 一般会計歳出

89億5,697万円




歳入は、繰入金や町債などが減少した一方、町税や地方交付税などの増加により、令和６年度と比べて約1,500万円増えました。

歳出は、民生費や総務費の増加に伴い、約１億1,500万円増えました。歳出のうち、最も多くの割合を占める民生費は、子育て支援を含む福祉サービスなどに関する経費です。今後も少子高齢化の影響で福祉関連などの支出の増加が見込まれます。

## 令和7年度に実施した主な事業

### 小中学校体育館空調設置及びLED化事業



指定避難所となっている小中学校の体育館に、空調設備（エアコン）の設置と照明のLED化を行いました。

### おこめ券配布事業




物価高騰対策として、国の臨時交付金を活用し、全町民へおこめ券を配布しました。

## 町民１人あたりのお金の使われ方

※令和８年４月１日時点の人口（18,450人）で計算。

| 費目名 | 内容 | 金額 | 前年度との比較 |
|---|---|---|---|
| 民生費 | 障がい者・高齢者の福祉、子育て支援など | 168,099円 | 12,873円 |
| 総務費 | 一般事務、税の徴収事務など | 79,645円 | 24,322円 |
| 教育費 | 学校教育、生涯学習など | 62,300円 | ▲26,972円 |



## 特別会計

一般会計と区分して、特別な事業を行う場合などに設けることができる会計です。町では３つの特別会計と公営企業（水道事業、下水道事業）会計を設置しています。

| 会計名 | | 歳入 | 歳出 | 差引額 |
|---|---|---|---|---|
| 特別会計 | 国民健康保険 | 23億5,528万円 | 22億6,528万円 | 9,000万円 |
| | 介護保険 | 21億6,477万円 | 21億722万円 | 5,755万円 |
| | 後期高齢者医療 | 3億8,440万円 | 3億8,212万円 | 228万円 |
| 企業会計（水道事業） | 収益的収支 | 4億7,933万円 | 4億7,313万円 | 620万円 |
| | 資本的収支 | 1億2,878万円 | 2億5,713万円 | ▲1億2,835万円 |
| 企業会計（下水道事業） | 収益的収支 | 5億4,715万円 | 5億3,280万円 | 1,435万円 |
| | 資本的収支 | 5,574万円 | 2億351万円 | ▲1億4,777万円 |

※企業会計の不足額は内部留保資金などで補てんしました。

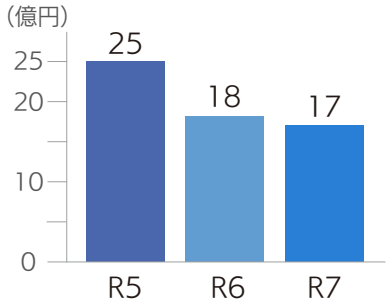


## 基金

基金は、町の貯金にあたります。特定の目的での財産維持や、資金の積み立て運用を行います。町では７つの基金を設けています。

| 区分 | 基金残高 |
|---|---|
| 財政調整基金 | 7億1,408万円 |
| 公共施設整備基金 | 5億3,941万円 |
| 災害救助基金 | 2億円 |
| 育英資金貸付基金 | 2,000万円 |
| 土地開発基金 | 7,080万円 |
| 国民健康保険特別会計財政調整基金 | 1億3,826万円 |
| 介護保険給付費準備基金 | 8,534万円 |
| 合計 | 17億6,789万円 |

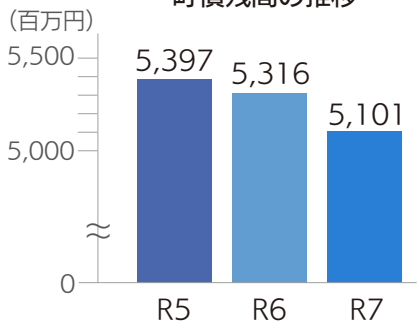
基金残高の推移




## 町債

町債は、町の借金にあたります。施設の建築や大規模な改修に必要なお金を、世代間で公平に負担するためのものです。

町債残高の推移




## 町の財政状況は良好？

財政状況が良好かどうかを示す指標に、財政健全化判断比率と資金不足比率があります。川島町は、国が示すこの指標を下回るため、町の財政状況は**健全**です。

### 財政健全化判断比率

財政健全化指標は、町の財政状況を判断するためのものです。

川島町は、すべての指標で早期健全化基準を下回っており、財政は健全な状態といえます。しかし、将来を見据え、限られた財源を無駄なく、効果的に使っていく必要があります。

| 指標 | 内容 | 川島町 | 早期健全化基準 |
|---|---|---|---|
| 実質赤字比率 | 一般会計などの赤字の割合 | 赤字なし | 14.53% |
| 連結実質赤字比率 | すべての会計を合わせた赤字の割合 | 赤字なし | 19.53% |
| 実質公債費比率 | 町の年収に対する、借入金の返済額などの負担の割合 | 5.5% | 25.0% |
| 将来負担比率 | 借入金残高などから、将来財政を圧迫する可能性 | 32.4% | 350.0% |

### 資金不足比率（公営企業会計）

資金不足比率は、公営企業の事業規模（料金収入など）に対する資金不足額（赤字額に相当するもの）の大きさを示します。

川島町の公営企業において、資金不足は生じませんでした。

| 区分 | 川島町 | 経営健全化基準 |
|---|---|---|
| 水道事業会計 | ー（不足なし） | 20.0% |
| 下水道事業会計 | ー（不足なし） | 20.0% |